

意見交換内容

C グループ

グループテーマ:『新・昔村』… 昔のような駅前を拠点としたニセコの生活の復活

【テーマ1】 町内のほかの施設や資源等とのつながりや役割分担を踏まえた時、中央倉庫群の再活用として、どのような機能サービスが望ましいと思いますか？

○町内のほかの施設や資源等とのつながりのイメージ

■ニセコの拠点となるような位置づけ

- ・ニセコの中核になるような場所
- ・拠点となればいい
- ・フットパスとの連携
- ・桜ヶ丘公園とのつながり

■昔のニセコの復活

- ・倉庫の中に「狩太」を復活
- ・倉庫群を歴史の感じる町に（タイムスリップ）
- ・ニセコでしか体験できない独自のものを復活させる場

■昔のニセコの復活

- ・それぞれの施設できちんと役割分担をする
- ・いなかくさいものがいい

■利用者を明確にした施設

- ・利用者層をはっきりさせる

■他の市町村ではやっていないこと・やることができないもの

- ・他の市町村がやっていないモデルとなる事業
- ・他の町に自慢できるもの

■町民のための施設

- ・地元の人を楽しめる

○倉庫群を活性化するためには

■倉庫群とともに周辺地域も整備する

- ・インフラの整備（アクセスをよくする）
- ・人を回遊させるような整備（植栽など）

【テーマ2】 整備する際の、倉庫建物ごとの機能・サービス・デザインのアイデアやイメージを聞かせてください。

■新肥料倉庫(開かれたスペース)

- ・倉庫に入る導入部分
- ・アクセスしやすいので貸し出しできる施設
- ・イベントができる室内・室外の整備
- ・子どもの元気を発散できる場
- ・倉庫群を管理する施設

■1号倉庫・2号倉庫

- ・ニセコの歴史がわかる拠点
- ・昔あった味を味わえる場
- ・「昔村」昔の味を復活させてニセコの顔
- ・ジャガイモ、でんぷんを使った伝統的料理（ナマハナというおやつ）
- ・他の倉庫施設との差別化
- ・ニセコにあった味（アイスクリーム→カネト、モツ鍋→うたり、おでん→イチリキ、揚げパン→さいとうパン、まんじゅう→アベ）を復活

■7号倉庫

- ・たまり場としての空間
- ・ニセコのアーティストのギャラリー
- ・休憩

■旧でんぷん工場

- ・でんぷん工場は博物館にしたい。
- ・農機具などのニセコの歴史を学べられる場

■12号倉庫・13号倉庫

- ・ニセコの芸術家の作品を展示、販売
- ・芸術作品の発表の場（個展）
- ・屋内イベントの会場
- ・雪の資源を使った倉庫として
- ・ニセコの食材の倉庫として使いたい（ニセコの子どもたちに安全な食材を食べさせたい）
- ・音楽用に防音された倉庫がレンタルできるといい

■屋外

- ・ 野外イベントの場
- ・ お祭りができる場
- ・ 冬でもイベント（キャンドル、雪像など）

○活用する上で問題となりそうなこと

■除雪の問題

- ・ 毎冬、倉庫群の広場は雪が集められる場になっていること。
- ・ 活用後に倉庫群にたまった雪をどうするか

■運営ができるのか

- ・ 活用のことを考えているが、運営ができるのか
- ・ ターゲットを絞らないと活用のプランが練られないのではないか
- ・ 季節に関係なく利益のある施設が必要ではないか

以上